

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

北海道 札幌市

自治体名：北海道札幌市

担当課名：札幌市教育委員会 学校教育部 学びのプロジェクト担当課

電話番号：011-211-3851

1.自治体の基本情報

基本情報

面積	1,121 km ²
人口	1,965,823人
公立中学校数	98 校
公立中学校生徒数	43,503人
部活動数	1,170 部活 (運動部940部、 文化部230部)
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	未策定

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

札幌市の中学校生徒数は、平成25年度の45,149人から令和6年度には43,982人と、約1,200人減少している。学校の部活動設置状況についても、令和6年度は運動部が940部、文化部が230部、合計で1,170部となっており、平成25年度と比較して約40部減少している。

現状においては中学校生徒数および部活動設置数ともに微減の状況であるが、昨今の出生者数の状況を踏まえると、将来的には札幌市に

においても大幅な中学校生徒数の減少が見込まれることから、少子化が進む中であっても、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実するため部活動改革を進めて行く。

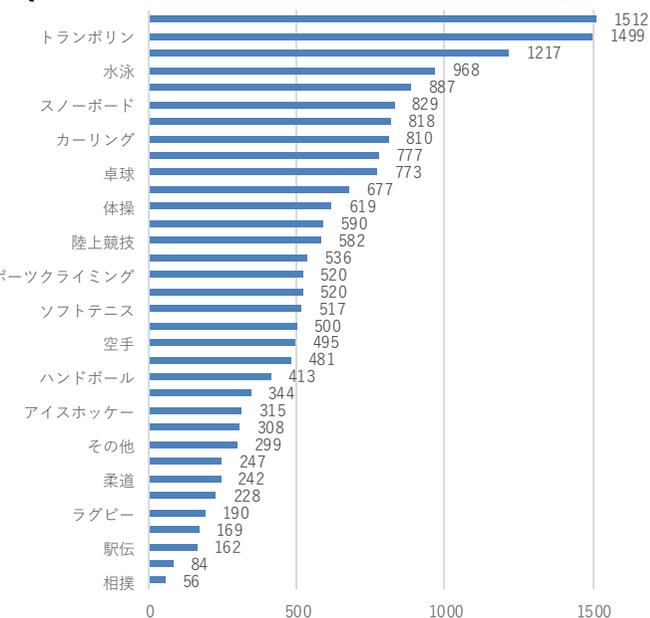
また、新たな活動環境の整備に当たっては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、子ども達のニーズに応じた多種多様な体験機会の創出を目指す必要がある。

中学校生徒数と中学校部活動設置数の推移 (H25~R6)



出典：中学校生徒数・・・札幌市教育データ集
中学校部活動設置数・・・札幌市教育委員会調べ

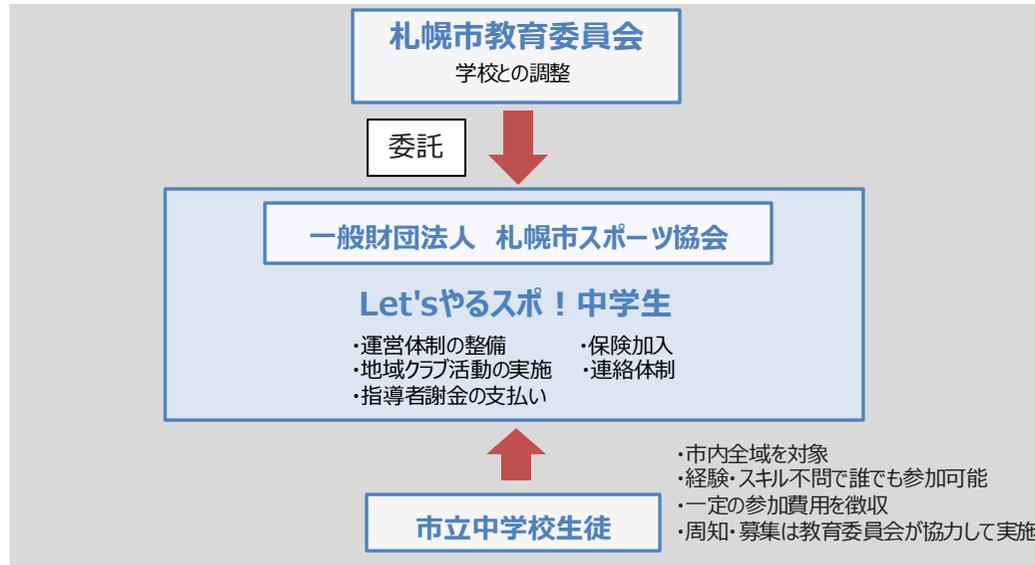
Q.中学生になったらやってみたいと思うスポーツ活動について (複数回答可)



2.実証内容と成果

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◎教育委員会

- ・部活動改革の主幹、学校との調整・連携、中学生の地域文化活動の環境整備
- ・有識者や地域の関係団体を交えた「部活動地域移行及び地域スポーツ・文化芸術活動の機会確保に向けた検討委員会」の開催

◎首長部局

- ・スポーツ局・・・市内スポーツ関係団体との連絡・調整

年間の事業スケジュール

- 令和6年9月 Let'sやるスポ！中学生の実施
種目：バドミントン、HIP-HOPダンス
- 令和6年10月 Let'sやるスポ！中学生の実施
種目：アーチェリー、テニス
- 令和6年11月 Let'sやるスポ！中学生の実施
種目：スポーツクライミング、キンボール
スポーツ、ブレイキン
- 令和6年12月 Let'sやるスポ！中学生の実施
種目：ブレイキン、ラクロス、ボクシング
- 令和7年1月 Let'sやるスポ！中学生の実施
種目：ハンドボール
- 令和7年2月 Let'sやるスポ！中学生の実施
種目：アーチェリー、ボクシング、カーリング、
ラクロス
- 令和7年3月 第3回検討委員会の開催

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	98 校	実施した地域クラブ総数	1クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		0 クラブ（0 部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		1クラブ
全体の指導者数	33 人	全体の運営スタッフ数	延べ37 人

②各クラブに関すること

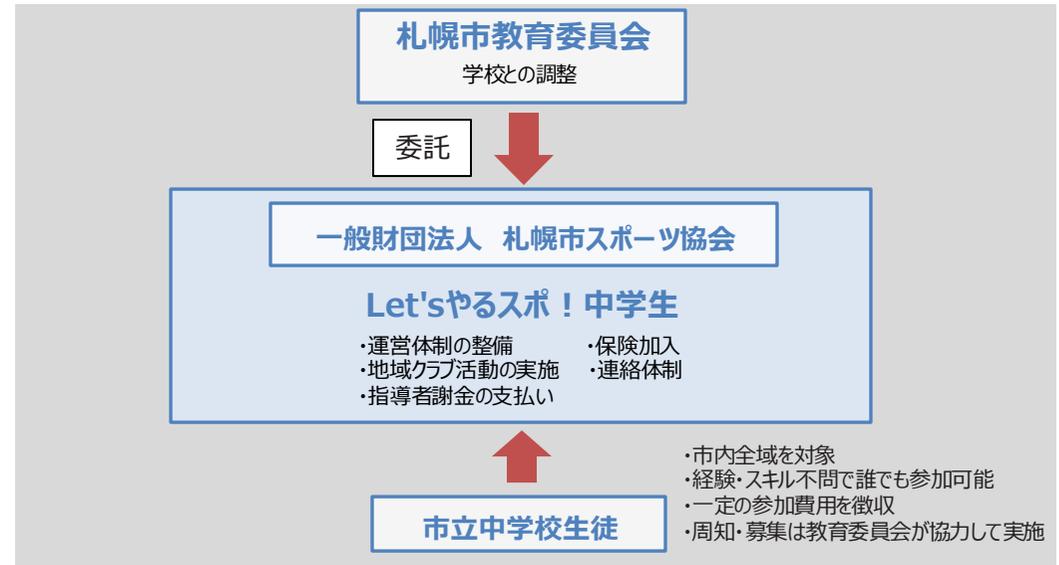
クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施期間 実施回数	実施時間 帯	参加者 (学年別)	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 (他クラブと兼務)	会費
Let'sやるスポ！中学生	一般財団法人	バドミントン、HIP-HOPダンス、アーチェリー、テニス、スポーツクライミング、キンボールスポーツ、プレイキン、ラクロス、ボクシング、ハンドボール、カーリングの計11種目（スケートボード／BMXについても実施を予定していたが、荒天のため中止）	2024年9月から2025年2月までの期間中、各種目について2回実施（計22回）	1回あたり2時間	1年生 115人 2年生 80人 3年生 21人 無回答 2人 合計 218人	市内スポーツ施設	33 人	延べ37 人	1回500円

主な取組例

● Let'sやるスポ！中学生活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	バドミントン、HIP-HOPダンス、アーチェリー、テニス、スポーツクライミング、キンボールスポーツ、プレイキン、ラクロス、ボクシング、ハンドボール、カーリングの計11種目 (スケートボード/BMXについても実施を予定していたが、荒天のため中止)
運営団体名	一般財団法人札幌市スポーツ協会
期間と日数	2024年9月から2025年2月までの期間中、各種目について2回実施（計22回）
指導者の主な属性	競技団体の指導者
活動場所	市内スポーツ施設
主な移動手段	公共交通機関、保護者の送迎
1人あたりの参加会費等（年額）	1回あたり500円
1人あたりの保険料	事業全体で68,500円（内訳） 参加者傷害保険 30,000円 指導者傷害保険 21,600円 主催者賠償責任保険 16,900円

● 運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



● 指導者や運営スタッフなどの役割分担等

統括責任者

役割：活動における管理者として、学校、保護者との連携を行う

● 指導者 各種目平均3名

役割：活動における主任者として、生徒への指導を行う

● 運営補助者

役割：活動において、主任指導者の補助として、指導を行う

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



スポーツ庁

取組内容

●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

- ・面積が広く、中学校98校に4万5千人弱の生徒が通う札幌市において、部活動の地域移行を進めるに当たっては、一部地域だけでなく市内全域を想定しながら、子どものための多様かつ持続可能なスポーツ環境整備が必要となる。
- ・そのため、市民部局（スポーツ所管部局）を通じて、札幌市におけるスポーツ競技団体を総括するとともに、スポーツ施設、健康づくり施設の管理運営と、各種スポーツイベントを開催している一般財団法人札幌市スポーツ協会との連携のもと事業を推進した。

取組の成果

- ・札幌市スポーツ協会と連携しながら事業を推進することで、HIP-HOPダンス、アーチェリー、スポーツクライミング、カーリング等、従来の学校部活動にはない種目も含む11種目の多種目体験型地域スポーツクラブを実施した。
- ・また、札幌市スポーツ協会が管理運営している市内スポーツ施設を有効に活用することで、市内全域から参加する中学生にとってアクセスのしやすい会場で実施することができた。

今後の課題と対応方針

- ・本事業により市内の中学生のために多様なスポーツ体験の機会を提供することができたが、本事業への参加をきっかけとして参加した種目を継続して続けたいという生徒の受け皿の整備が課題。
- ・継続的な地域クラブ活動としていくためには、持続可能な収支構造の構築に向けて受益者負担や他の財源について検討が必要。

【実施概要】

日程	実施時間	種目	参加者	会場
9/8 (日)	14:00~16:00	バドミントン	24	中島体育センター
9/16 (月祝)	14:00~16:00	バドミントン	8	中島体育センター
9/23 (月祝)	9:30~11:30	HIP-HOP	4	北区体育館
9/28 (土)	14:00~16:00	HIP-HOP	7	中島体育センター
10/5 (土)	9:30~11:30	アーチェリー	26	北ガスアリーナ札幌46
10/12 (土)	10:00~12:00	テニス	10	平岸庭球場
10/19 (土)	10:00~12:00	スケートボード/BMX	荒天のため中止	大和ハウスプレミストドーム
10/20 (日)	10:00~12:00	スケートボード/BMX		大和ハウスプレミストドーム
10/27 (日)	10:00~12:00	テニス	8	平岸庭球場
11/2 (土)	9:00~11:00	スポーツクライミング	26	レインボークリフ
11/9 (土)	14:00~16:00	キンボールスポーツ	2	中島体育センター
11/16 (土)	9:00~11:00	スポーツクライミング	12	レインボークリフ
11/23 (土祝)	14:00~16:00	キンボールスポーツ	4	中島体育センター
11/30 (土)	9:30~11:30	プレイキン	7	東区体育館
12/8 (日)	9:30~11:30	プレイキン	6	中島体育センター
12/14 (土)	14:00~16:00	ラクロス	3	東区体育館
12/21 (土)	9:30~11:30	ボクシング	10	北ガスアリーナ札幌46
1/11 (土)	14:00~16:00	ハンドボール	8	東区体育館
1/18 (土)	14:00~16:00	ハンドボール	8	中島体育センター
2/8 (土)	9:30~11:30	アーチェリー	21	北ガスアリーナ札幌46
2/11 (火祝)	9:30~11:30	ボクシング	7	北ガスアリーナ札幌46
2/15 (土)	10:00~12:00	カーリング	4	カーリングスタジアム
2/16 (日)	10:00~12:00	カーリング	11	カーリングスタジアム
2/22 (土)	14:00~16:00	ラクロス	2	東区体育館
合計			218	

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実①

HIP-HOP

①実施概要

実施日時	①令和6年9月23日(月祝) 9:30~11:30 ②令和6年9月28日(土) 14:00~16:00		
会場	①北区体育館 体育室 ②中島体育センター 小体育室		
指導員	2名		
運営スタッフ	4名	参加人数	計11名

②カリキュラム

項目	時間	内容
ウォームアップ	10分	
基礎練習	50分	曲を流して基本的な振付の練習
基礎練習	50分	フォーメーションの練習

③アンケート結果の概要

- ◆参加のうち4名(36.4%)はダンス経験があったが、他の生徒は全く違ったスポーツを行っていた。
- ◆女子生徒が9名(81.8%)と圧倒的に多かった。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、100.0%だった。



アーチェリー

①実施概要

実施日時	①令和6年10月5日(土) 9:30~11:30 ②令和7年2月8日(土) 9:30~11:30		
会場	①②北ガスアリーナ札幌46 アーチェリー室		
指導員	札幌アーチェリー協会 4名		
運営スタッフ	3名	参加人数	計47名

②カリキュラム

項目	時間	内容
競技の説明、用具の説明	30分	ルールと装具のつけ方、矢の取り方について
ストレッチ	10分	
構え方	20分	姿勢と構え方、照準の合わせ方
基礎練習	50分	近距離(5M)での実射練習
まとめ	10分	

③アンケート結果の概要

- ◆ほぼ全員が初めて行う競技だったが、またやってみようという声が多く聞かれた。
- ◆運動があまり好きではない生徒からも、これは楽しかったという声があった。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、94.7%だった。



2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実①

テニス

①実施概要

実施日時	①令和6年10月12日(土) 10:00~12:00 ②令和6年10月27日(日) 10:00~12:00		
会場	①②平岸庭球場		
指導員	札幌テニス協会 3名		
運営スタッフ	3名	参加人数	計18名

②カリキュラム

項目	時間	内容
準備体操、競技の説明	10分	ウォームアップ、レベルによる班分け
基礎練習	70分	フォアハンド、バックハンド、ボレー、スマッシュの反復練習
ミニゲーム	30分	レベルごとにゲーム形式の練習
まとめ	10分	

③アンケート結果の概要

- ◆テニスの経験者が12名(67%)と、未経験者よりも多かった。
- ◆普段の部活とは違うコーチに習うことができ、いい練習になったという回答があった。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、96.7%だった。



スポーツクライミング

①実施概要

実施日時	①令和6年11月2日(土) 9:00~11:00 ②令和6年11月16日(土) 9:00~11:00		
会場	①②レインボークリフ		
指導員	5名		
運営スタッフ	3名	参加人数	計38名

②カリキュラム

項目	時間	内容
装具の説明、準備体操	10分	体験レクチャー、ハーネスの装着
アトラクション自由体験	80分	「クライミングランドのぼのぼ」にて各アトラクションを体験
クライミング・ボルダリング体験	30分	「レインボークリフ」にて本格的なボルダリング、ロープクライミングを体験

③アンケート結果の概要

- ◆この種目の経験者は4名(11%)で、圧倒的に未経験者が多かった。
- ◆男女比はほぼ半々で、市内全区から参加があった。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、96.8%だった。



2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実①

ブレイキン

①実施概要

実施日時	①令和6年11月30日(土) 9:30~11:30 ②令和6年12月8日(日) 9:30~11:30		
会場	①東区体育館 体育室 ②中島体育センター 体育室		
指導員	1名		
運営スタッフ	3名	参加人数	計13名

②カリキュラム

項目	時間	内容
ウォームアップ	10分	
基礎練習	50分	基本のトップロックとフットワーク
基礎練習	50分	フリーズ(チェアー)の練習
競技の説明、まとめ	10分	

③アンケート結果の概要

- ◆全員が初めてする種目で、経験者はいなかった。
- ◆またやってみたい、家でも練習したいという声が多く聞かれた。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、100.0%だった。



ラクロス

①実施概要

実施日時	①令和6年12月14日(土) 14:00~16:00 ②令和7年2月22日(土) 14:00~16:00		
会場	①東区体育館 競技室B ②東区体育館 体育室		
指導員	日本ラクロス協会1名 (補助) 小樽商大ラクロス部、北大ラクロス部		
運営スタッフ	3名	参加人数	計5名

②カリキュラム

項目	時間	内容
準備体操、競技の説明	10分	
パス、ボール拾い練習	20分	クロスの取扱いに慣れる
基礎練習	50分	パス、シュートの練習を反復して行う
ミニゲーム	40分	ゲーム形式の練習

③アンケート結果の概要

- ◆未経験者がほとんどだった。
- ◆楽しかった、またやってみたいという声が多く聞かれた。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、100%だった。



2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実①

ボクシング

①実施概要

実施日時	①令和6年12月21日(土) 9:30~11:30 ②令和7年2月11日(火祝) 9:30~11:30		
会場	①②北ガスアリーナ札幌4 6 ボクシング室		
指導員	札幌ボクシング協会5名		
運営スタッフ	3名	参加人数	計17名

②カリキュラム

項目	時間	内容
準備体操、競技の説明	30分	ストレッチ、縄跳び
姿勢の練習	30分	構え方、パンチの出し方を鏡の前で練習
サンドバッグ	20分	グローブをつけてサンドバッグで実戦練習
スパーリング	30分	リング上で順番にスパーリングを体験
まとめ	10分	

③アンケート結果の概要

- ◆男子生徒が15名(88.2%)と圧倒的に多かった。
- ◆キックボクシングの経験者が8名(47.1%)おり、別の練習場所を求めて参加していた。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、98.5%だった。



ハンドボール

①実施概要

実施日時	①令和7年1月11日(土) 14:00~16:00 ②令和7年1月18日(土) 14:00~16:00		
会場	①東区体育館 体育室 ②中島体育センター 体育室		
指導員	札幌ハンドボール協会2名		
運営スタッフ	4名	参加人数	計16名

②カリキュラム

項目	時間	内容
準備体操、競技の説明	10分	
パス練習	20分	1対1、円陣
基礎練習	30分	ボールを使ったフットワーク、シュート練習、ブロック練習
ミニゲーム	60分	ゲーム形式の練習

③アンケート結果の概要

- ◆大半が未経験者だったが、2名(12.5%)は部活でやっており、別の練習場所を求めて参加していた。
- ◆男女比は約半々だった。
- ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、96.3%だった。



2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実①

カーリング

①実施概要

実施日時	①令和7年2月15日(土) 10:00～12:00 ②令和7年2月16日(日) 10:00～12:00		
会場	①②どうぎんカーリングスタジアム		
指導員	札幌カーリング協会 4名		
運営スタッフ	3名	参加人数	計15名

②カリキュラム

項目	時間	内容
ガイダンス	10分	講師紹介、競技の説明、防具の装着、ストレッチ
基礎練習	30分	ストーンを持たずに投球フォームの練習
基礎練習	30分	実際にストーンを使って投球練習、スイープ練習
ミニゲーム	50分	ゲーム形式の練習

③アンケート結果の概要

◆経験者は8名(53.3%)、未経験者は7名(46.7%)と、約半々だった。
 ◆楽しかった、またやってみいたいという声が多く聞かれた。
 ◆指導の内容、練習量、会場へのアクセスを含めた総合的な満足度は、100%だった。



【参考】種目別参加者数(単位:人)

学年	性別	バドミントン	HIP HOP	アーチェリー	テニス	スポーツクライミング	キンボール	ブレイキン	ラクロス	ボクシング	ハンドボール	カーリング	合計
1年	女性	5	4	11	2	6		4			3	4	39
	男性	9	2	17	9	10	4	2	4	5	8	6	76
2年	女性	11	2	9	3	7		4		1	4	4	45
	男性	6		5	4	7	1	1	1	8	1	1	35
3年	女性		3	2		3		1		1			10
	男性	1		2		4	1	1		2			11
無回答				1		1							2
合計		32	11	47	18	38	6	13	5	17	16	15	218

出典:参加者を対象とした事後アンケート結果

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実②

取組の成果

- 市内のスポーツ競技団体を総括する札幌市スポーツ協会と連携することで、昨年度に小学生を対象として実施した「中学生になったらやってみたいと思うスポーツ活動について（複数回答可）」のアンケート結果等を踏まえつつ、市内の各スポーツ競技団体を活用しながら従来の学校部活動にはない種目も含めて多様なスポーツに気軽に触れることができる地域スポーツクラブ活動の実証事業として企画することができた。
- 参加者を対象とした事後アンケートでは、参加者の7割が未経験の種目に参加しており、また、参加の動機として、参加者の3割が「普段と違うスポーツをやりたい」「やる機会がなかったから」と回答している。また、アンケート結果からは、参加をきっかけとして参加者の大半が参加種目への興味関心を抱いたことも確認できる。結果として、本事業の実施により、1つの競技種目等だけに専念するのではなく複数の競技種目等に取り組むマルチスポーツや、レクリエーション的な活動等の子どもたちのニーズに応じた多種多様な体験機会を創出することができた。

今後の課題と対応方針

アンケート結果からは「今後やってみたい競技・種目」として、今回の事業では取り上げなかった種目が多く挙げられており、多種多様なスポーツ体験機会の創出という観点からは更なる取組が必要であるとともに、本事業への参加をきっかけとして参加した種目を継続して続けたいという生徒の受け皿の整備が課題。

今後やってみたい競技・種目などについて

- ・卓球
- ・インラインスケート
- ・ポッチャ
- ・自転車
- ・フットボール
- ・スキー
- ・フロアボール
- ・ウィンタースポーツ
- ・弓道
- ・eスポーツ
- ・剣道
- ・野球
- ・フェンシング

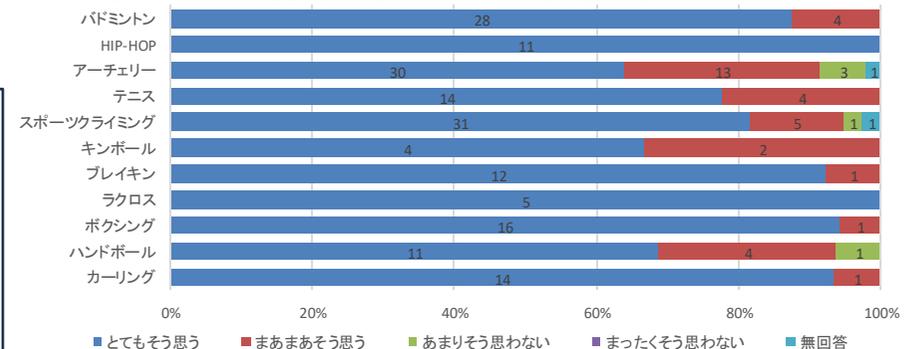
参加した種目の経験（単位：人）

	バドミントン	HIP-HOP	アーチェリー	テニス	スポーツライミング	キンボール	プレイキン	ラクロス	ボクシング	ハンドボール	カーリング	合計
初めて	13	7	44	6	32	6	12	4	11	11	7	153
経験有（部活動）	15			2						2		19
経験有（部活動以外）	4	4	2	10	4			1	6	3	8	42
無回答			1		2		1					4
合計	32	11	47	18	38	6	13	5	17	16	15	218

参加しようと思ったきっかけ（複数回答可）（単位：人）

種目	楽しそう	上手くなりた い	他の人から指 導を受けてみ たい	練習したい	友人に誘わ れた	普段と違うス ポーツをやっ てみたい	やる機会がな かったから	なんとなく
バドミントン	16	18	7	17	5	4	4	6
HIP-HOP	10	7	3	7	1	5	2	1
アーチェリー	36	1	2	3	2	19	17	11
テニス	14	4	2	8	1	3	5	3
スポーツライミング	34	7	4	3	1	11	14	8
キンボール	4	0	0	0	0	3	0	2
プレイキン	10	12	3	9	0	5	9	0
ラクロス	4	0	0	0	0	2	1	0
ボクシング	6	7	4	7	3	6	3	0
ハンドボール	10	0	1	2	1	3	6	5
カーリング	9	7	6	4	0	3	2	2
合計	153	63	32	60	14	64	63	38

今後もこの競技・種目に興味関心がある（単位：人）



【出典：参加者を対象とした事後アンケート結果】

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 キ：学校施設の活用等

取組事項

○計画時は学校施設を有効に活用しながら事業を実施していく想定だったが、運営を委託した札幌市スポーツ協会が管理する市内のスポーツ施設を活用することにより、結果として学校施設を使用する必要はなくなった。

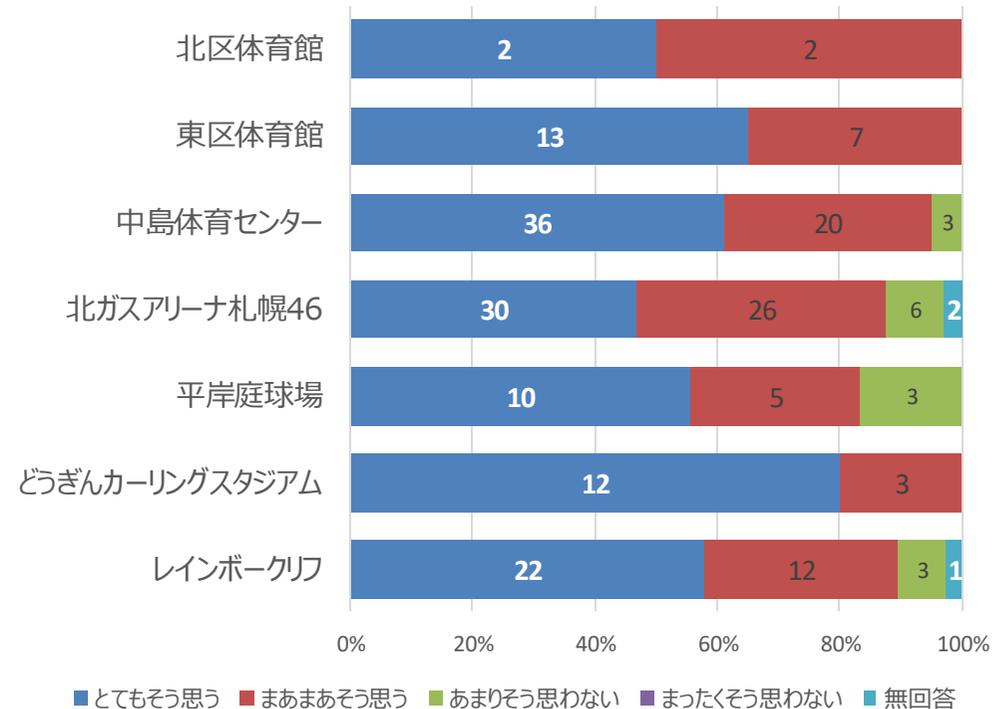
取組の成果

○アンケート結果からは会場へのアクセスについて大半が「アクセスしやすかった」と回答しており、市内のスポーツ施設を管理運営する団体と連携することで、市内のスポーツ施設を有効に活用することができ、参加者、運営者双方にメリットのある形で実施することができた。

今後の課題と対応方針

- 今回は学校施設を活用する必要はなかったが、今後地域スポーツクラブ活動を幅広く展開していくにあたっては、市内のスポーツ施設だけでは不足することから、学校施設を有効に活用していく必要がある。
- 学校施設の有効活用に向けては、学校の施設等を使用して地域スポーツクラブ活動を実施する際の利用ルール（施設・設備・備品等の利用範囲や破損・紛失した場合の対応、施設の開閉手段・方法を含む）や、地域スポーツクラブ活動のために学校施設を使用する場合の優先利用や使用料減免等の仕組みについて検討が必要。

会場へアクセスしやすかった（単位：人）



出典：参加者を対象とした事後アンケート結果

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

市内のスポーツ競技団体の総括や市内のスポーツ施設の管理運営を行う札幌市スポーツ協会と連携することにより、市内の子どものニーズを踏まえつつ、各スポーツ競技団体を活用し、従来の学校部活動にはない種目も含めた多様なスポーツに気軽に触れることができる地域スポーツクラブ活動の実証事業を企画・実施するとともに、市内のスポーツ施設を有効に活用することができた。

さらに、これらの実証事業を札幌市のスポーツ振興を担う札幌市スポーツ協会と協力しながら実施することで、今後の多様な地域スポーツクラブ活動の設置促進に向けて、成果や課題、地域の関係団体等との連携を強化し、地域全体で生徒の成長を支える仕組みを構築することの必要性について共有するとともに、収支構造等についても検証することができた。

●成果の評価

参加者の7割が未経験の種目に参加しており、また、参加の動機として、参加者の3割が「普段と違うスポーツをやりたい」「やる機会がなかったから」と回答していることから、生徒に新しい活動機会を提供し、従来の学校部活動にはない選択肢を広げた点が評価できる。

さらに、札幌市スポーツ協会を通じて、市内の各競技団体と連携した形で事業を実施することで、地域全体で生徒の成長を支える仕組みの構築に向けた成果・課題を洗い出すことができた点も重要である。収支構造の検証を通じて、今後の地域クラブ活動の設置促進に向けた具体的な課題や解決策を見出すことができた。

総じて、これらの取組は生徒の多様なニーズに応えるとともに、持続可能な地域クラブ活動の環境整備に向けて貢献したと評価できる。

●今後に向けて

今回の実証事業の成果・課題の検証を踏まえながら、生徒の個性・得意分野等の尊重、学校等の垣根を越えた仲間とのつながり創出、地域の様々な人や幅広い世代との豊かな交流等、生徒のニーズに応じた多種多様な体験の場の整備に向けて、地域クラブ活動を担う運営団体・実施主体の体制整備、受益者負担と公的負担とのバランス等の費用負担の在り方等に加えて、企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングをはじめとした寄附等の活用等、新たな財源の確保についても検討を進めて行く必要がある。

2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

①種目別参加者数 (再掲)

(単位:人)

学年	性別	バドミントン	HIP-HOP	アーチェリー	テニス	スポーツクライミング	キンボール	ブレイキン	ラクロス	ボクシング	ハンドボール	カーリング	合計
1年	女性	5	4	11	2	6		4			3	4	39
	男性	9	2	17	9	10	4	2	4	5	8	6	76
2年	女性	11	2	9	3	7		4		1	4	4	45
	男性	6		5	4	7	1	1	1	8	1	1	35
3年	女性		3	2		3		1		1			10
	男性	1		2		4	1	1		2			11
無回答				1		1							2
合計		32	11	47	18	38	6	13	5	17	16	15	218

②参加した種目の経験 (再掲)

(単位:人)

	バドミントン	HIP-HOP	アーチェリー	テニス	スポーツクライミング	キンボール	ブレイキン	ラクロス	ボクシング	ハンドボール	カーリング	合計
初めて	13	7	44	6	32	6	12	4	11	11	7	153
経験有 (部活動)	15			2						2		19
経験有 (部活動以外)	4	4	2	10	4			1	6	3	8	42
無回答			1		2		1					4
合計	32	11	47	18	38	6	13	5	17	16	15	218

③一人当たりの参加回数

(単位:人)

15回	4回	3回	2回	1回	合計
1	5	3	28	118	155

◆全種目2回ずつ開催したところ、複数回参加した37名のうち29名は同一種目を2回参加している。

2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

④何人で参加しましたか

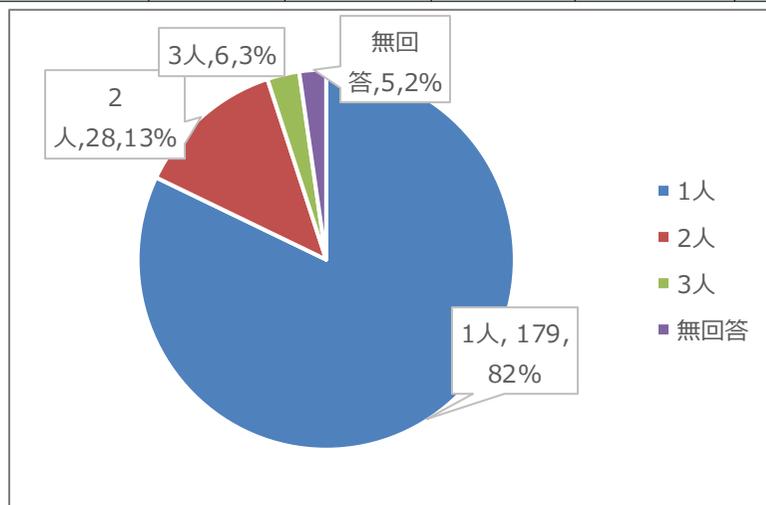
(単位:人)

参加種目	1人	2人	3人	無回答	合計
バドミントン	21	8	3		32
HIP-HOP	8	2		1	11
アーチェリー	39	6		2	47
テニス	17	1			18
スポーツライミング	33	3		2	38
キンボール	6				6
プレイキン	13				13
ラクロス	5				5
ボクシング	13	4			17
ハンドボール	12	4			16
カーリング	12		3		15
合計	179	28	6	5	218

⑤複数名で参加した場合の関係

(単位:人)

参加種目	同じ学校の友人	同じ部活の友人	違う学校の友人	兄弟姉妹
バドミントン	3	6	2	
HIP-HOP	2			
アーチェリー	3	1		2
テニス				1
スポーツライミング	2			
キンボール	1			
プレイキン				
ラクロス				
ボクシング	1		4	
ハンドボール		2		1
カーリング			3	
合計	12	9	10	3



◆友達と参加する中学生が予想以上に少なく、友達を誘って参加というよりは、個人で興味のある種目に申し込んでいることが考えられる。

2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

⑥ 普段行っているスポーツ活動の活動場所

(単位:人)

参加種目	なし	部活動	習い事	クラブチーム	部活動・習い事	部活動・クラブチーム	クラブチーム・習い事	合計
バドミントン	10	9	3	1	6	2	1	32
HIP-HOP		2	3	2	4			11
アーチェリー	28	13	3	2	1			47
テニス	4	6	5		3			18
スポーツクライミング	22	7	5		2	1	1	38
キンボール	5	1						6
ブレイキン	2	3	6	1		1		13
ラクロス	3			1		1		5
ボクシング	3	2	6	5	1			17
ハンドボール	3	13						16
カーリング	6	3	4	1		1		15
合計	86	59	35	13	17	6	2	218

- ◆ 普段、スポーツ活動を行っていない生徒の参加が86名（39%）あった。
- ◆ 普段、スポーツ活動を行っている中でも、複数の活動を行っている生徒は25名（11%）いた。
 その中でも、同一種目を複数の場所で活動している生徒よりも、違う種目の活動をしている生徒の方が多かった。

2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

⑦参加しようと思ったきっかけ（複数回答可）（再掲）

（単位：人）

種目	楽しそう	上手になりたい	他の人から指導を受けてみたい	練習したい	友人に誘われた	普段と違うスポーツをやってみたい	やる機会がなかったから	なんとなく
バドミントン	16	18	7	17	5	4	4	6
HIP-HOP	10	7	3	7	1	5	2	1
アーチェリー	36	1	2	3	2	19	17	11
テニス	14	4	2	8	1	3	5	3
スポーツライミング	34	7	4	3	1	11	14	8
キンボール	4	0	0	0	0	3	0	2
ブレイキン	10	12	3	9	0	5	9	0
ラクロス	4	0	0	0	0	2	1	0
ボクシング	6	7	4	7	3	6	3	0
ハンドボール	10	0	1	2	1	3	6	5
カーリング	9	7	6	4	0	3	2	2
合計	153	63	32	60	14	64	63	38

- ◆上手になりたい、練習したいと思っている参加者が3割近くおり、経験者にとっては部活や習い事などの練習では物足りないと感じているのではないか。
- ◆他の人から指導を受けてみたいと思っている参加者もあり、環境を変えて練習をしたいなどの向上心を持っていた参加者に、いい機会を提供できた考える。
- ◆普段体験できない種目が多く、興味はあるが活動場所がわからない参加者には、講師からも活動場所の情報を提供していただき、興味を持った種目への参加きっかけの提供の場になった。

2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

⑧参加費について (1回につき500円)

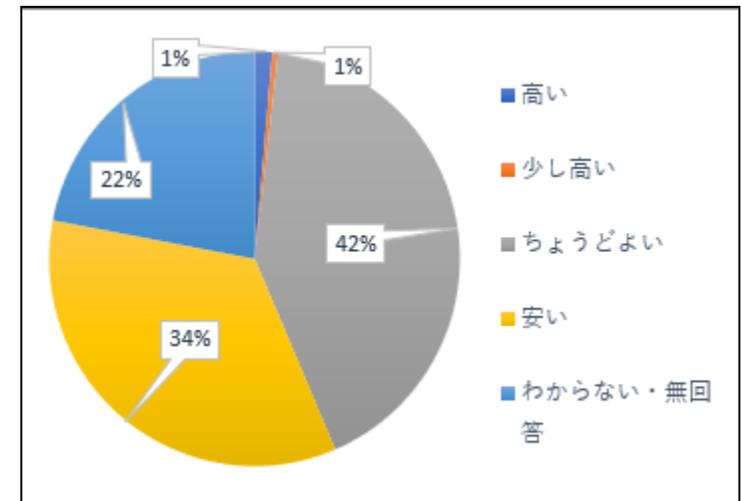
(単位:人)

種目	高い	少し高い	ちょうどよい	安い	わからない・無回答	合計
バドミントン			6	5	21	32
HIP-HOP			4	4	3	11
アーチェリー	1	1	25	13	7	47
テニス			13	4	1	18
スポーツライミング	1		16	20	1	38
キンボール	1			4	1	6
プレイキン			5	7	1	13
ラクロス			1	3	1	5
ボクシング			3	7	7	17
ハンドボール			9	4	3	16
カーリング			9	4	2	15
合計	3	1	91	75	48	218

◆アンケート結果からも参加料として500円の徴収は妥当だったと考えるが、地域スポーツクラブ活動として継続的に実施する場合には、検討が必要。

⑨今後やってみたい競技・種目などについて

- ・卓球
- ・ポッチャ
- ・フットボール
- ・フロアボール
- ・弓道
- ・剣道
- ・フェンシング
- ・インラインスケート
- ・自転車
- ・スキー
- ・ウィンタースポーツ
- ・eスポーツ
- ・野球



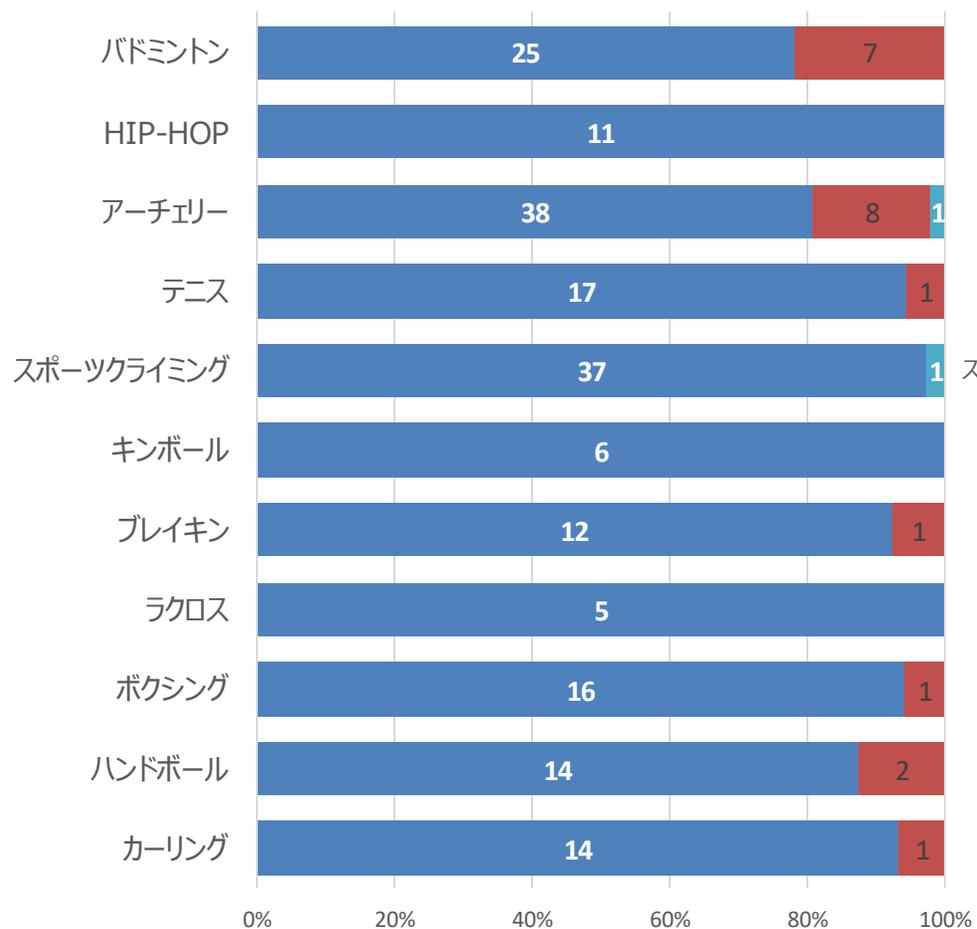
2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

⑩体験会の内容について

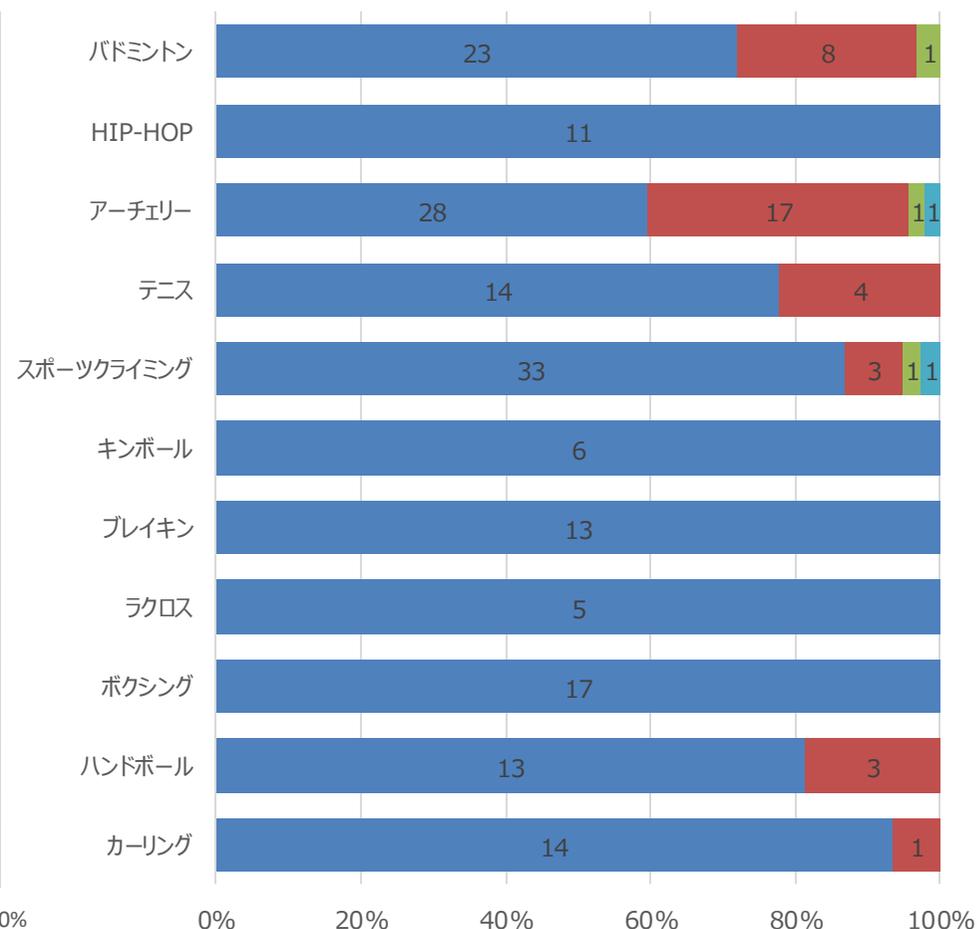
ア 楽しかった

(単位:人)



イ 指導内容に満足している

(単位:人)



■とてもそう思う ■まあまあそう思う ■あまりそう思わない ■まったくそう思わない ■無回答

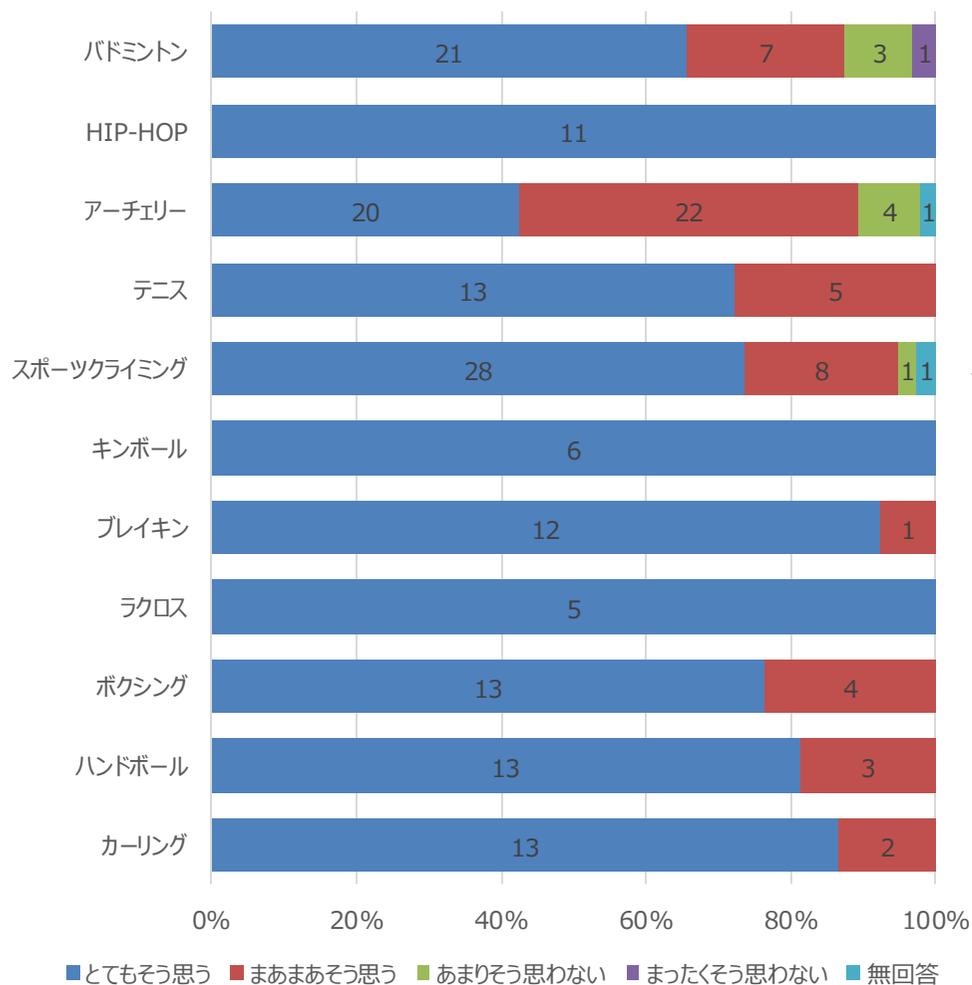
■とてもそう思う ■まあまあそう思う ■あまりそう思わない ■まったくそう思わない ■無回答

2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

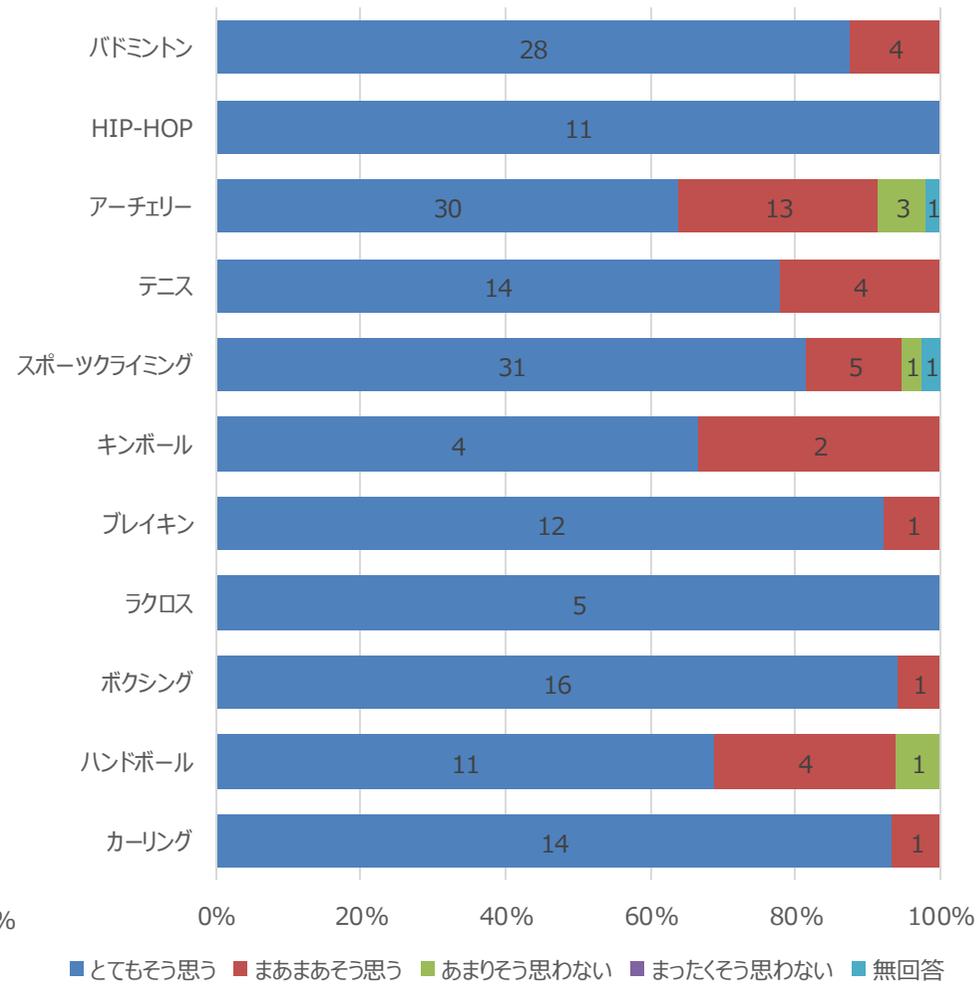
ウ 練習量に満足している

(単位:人)



エ 今後もこの競技・種目に興味関心がある(再掲)

(単位:人)

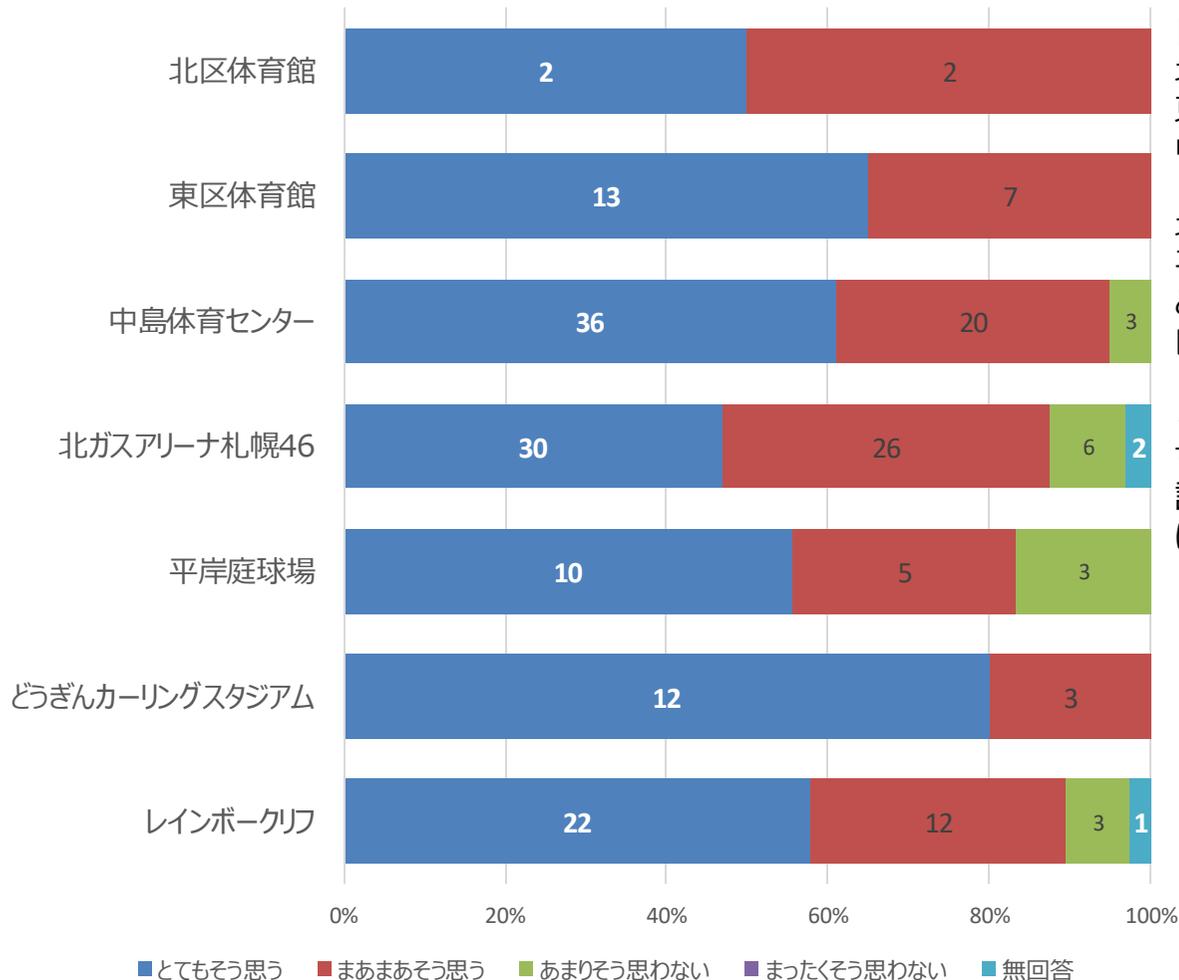


2.実証内容と成果②

アンケート結果・参加者の声 (n=218)

オ 会場へアクセスしやすかった (再掲)

(単位:人)



【会場ごとの実施種目】

北区体育館・・・HIP-HOP

東区体育館・・・プレイキン、ラクロス、ハンドボール

中島体育センター・・・バドミントン、HIP-HOP、
キンボール、プレイキン、ハンドボール

北ガスアリーナ札幌46・・・アーチェリー、ボクシング

平岸庭球場・・・テニス

どうぎんカーリングスタジアム・・・カーリング

レインボークリフ・・・クライミング

◆会場へのアクセス方法は公共交通機関を利用して来場することを予想して、できるだけ駅から近い会場での実施を計画したが、保護者の送迎で来場する参加者が想像以上に多かった。

2.実証内容と成果③

広報資料

○事業の周知に当たっては、事業開始前に教育委員会を通じて市立中学生全員に参加者募集のチラシを配布するとともに、多項目体験型の趣旨

に鑑み、実施期間中に、各種目の簡単な説明等を添えた周知チラシを計3回繰り返し配布することで、積極的な周知と参加者募集に努めた。

【主催】札幌市教育委員会 多項目体験型地域スポーツクラブ活動モデル事業

Let's やるスポ!

中学生 参加者募集

いろいろなスポーツに気軽にチャレンジしよう!
各種目、専門指導者が担当します!
未経験でも1回だけの参加でも大歓迎!
友達と一緒に、参加できます!!友達を誘ってLet's やるスポ!

Let's やるスポ! 中学生とは
札幌市における多様なスポーツ体験機会の確保に向けて札幌市教育委員会が実施するモデル事業です。
これまで学校の部活動では体験することができなかった、スケートボード、BMX、ブレイキン、スポーツクライミングなど、オリンピックでも注目競技を含め様々なスポーツを順番に体験することができます。
1回だけの参加も可能ですので、お気軽にお申込みください!

参加対象
札幌市立中学校の生徒
※部活動加入の有無に関係なく誰でも参加可能です。

参加定員
各回 30名
※グループでの参加も可能です。

参加費用(税込)
500円
※当日会場にて現金でお支払いいただきます。

申込方法
学校を過ぎず個人で申し込んでください。
詳細は裏面をご確認ください。

【主催】札幌市教育委員会 多項目体験型地域スポーツクラブ活動

10・11月のお知らせ

1回 500円!! (税込)
未経験・1回の参加大歓迎!!

Let's やるスポ! 中学生 参加者募集

<対象> 札幌市立中学校の生徒
※部活動加入の有無は問いません。

これまで学校の部活動では体験することができなかった、スケートボード、BMX、ブレイキン、スポーツクライミングなど、いろいろなスポーツに気軽にチャレンジしよう!
各種目、専門指導者が担当します!!友達と一緒に、参加できます!!友達を誘ってLet's やるスポ!

どんなスポーツが体験できるの?

<p>スケートボード</p>  <p>パルクアクトやトリックなど様々な技を習得することもできる。スケートボードは、初心者のためのスクールも開催されています。初心者から上級者まで、様々なレベルのコースが用意されています。</p> <p>開催日:10/19(土)、10/20(日) 会場:大谷川スポーツセンター</p>	<p>BMX</p>  <p>今回は様々な技を習得するためのスクールを開催します。初心者から上級者まで、様々なレベルのコースが用意されています。</p> <p>開催日:11/2(土)、11/16(土) 会場:レイクスポーツクラブ</p>	<p>スポーツクライミング</p>  <p>壁を登って遠征隊や探検隊を模倣しよう!様々な岩の形状を登るボルダリング、ロープを使ったクライミングにチャレンジできます!</p> <p>開催日:11/2(土)、11/16(土) 会場:レイクスポーツクラブ</p>
--	---	--

その他、たくさんの種目があります!!詳細は裏面をご確認ください。

お申込みについて 申込方法

申込期間: 実施月の前月1~14日(抽選日:毎月16日)
申込フォームより申し込みください。
※必ず保護者の了承を得て、お申し込みください。

【主催】札幌市教育委員会 多項目体験型地域スポーツクラブ活動

12・1月のお知らせ

1回 500円!! (税込)
未経験・1回の参加大歓迎!!

Let's やるスポ! 中学生 参加者募集

<対象> 札幌市立中学校の生徒
※部活動加入の有無は問いません。

これまで学校の部活動では体験することができなかった、スポーツクライミング、ブレイキン、ラクロス、ボクシングなど、いろいろなスポーツに気軽にチャレンジしよう!
各種目、専門指導者が担当します!!友達と一緒に、参加できます!!友達を誘ってLet's やるスポ!

どんなスポーツが体験できるの?

<p>ブレイキン</p>  <p>アクロバティックな動きと独特のフットワークが特徴のストリートダンス!パルクアクトやトリックなど様々な技を習得することもできる。初心者から上級者まで、様々なレベルのコースが用意されています。</p> <p>開催日:12/19(土)、12/26(日) 会場:中央体育館 中央体育センター</p>	<p>ラクロス</p>  <p>先頭に鋭くついていくスティックを使い得点を取り、スピーディーな試合展開が魅力です。人混みから楽しむこともできます!初めてのステップは180km/hが出ることも。</p> <p>開催日:12/14(土)、12/21(土) 会場:中央体育館</p>	<p>ボクシング</p>  <p>思わず立ち上がったボクシング、競技団体の指導員が指導してくれるから安心です!やってみたら意外と楽しいかも!初めてのステップは180km/hが出ることも。</p> <p>開催日:12/21(土)、2/11(水祝) 会場:北ガスアリーナ札幌46</p>
---	---	--

その他、たくさんの種目があります!!詳細は裏面をご確認ください。

お申込みについて 申込方法

申込期間: 実施月の前月1~14日(抽選日:毎月16日)
申込フォームより申し込みください。
※必ず保護者の了承を得て、お申し込みください。

【主催】札幌市教育委員会 多項目体験型地域スポーツクラブ活動

1・2月のお知らせ

1回 500円!! (税込)
未経験・1回の参加大歓迎!!

Let's やるスポ! 中学生 参加者募集

<対象> 札幌市立中学校の生徒
※部活動加入の有無は問いません。

これまで学校の部活動では体験することができなかった、カーリング、アーチェリー、ラクロス、ボクシングなど、いろいろなスポーツに気軽にチャレンジしよう!
各種目、専門指導者が担当します!!友達と一緒に、参加できます!!友達を誘ってLet's やるスポ!

どんなスポーツが体験できるの?

<p>カーリング</p>  <p>ハウスと呼ばれる円の中心に重さ約20kgのストーンを投げ入れて点を獲り競技!「氷上のチェス」とも呼ばれ、ストーン置きが重要なポイントとなる競技です。ストーンは180km/hが出ることも。</p> <p>開催日:2/15(土)、2/16(日) 会場:どうぶつカーリングスタジアム</p>	<p>ラクロス</p>  <p>先頭に鋭くついていくスティックを使い得点を取り、スピーディーな試合展開が魅力です。人混みから楽しむこともできます!初めてのステップは180km/hが出ることも。</p> <p>開催日:2/22(土) 会場:中央体育館</p>	<p>アーチェリー</p>  <p>弓を引く、的を狙い、矢を放す!とてもシンプルながら競技ですが、実は考えることも多く奥が深い競技です!誰でも気軽に楽しめる競技ですので、この機会にぜひ!</p> <p>開催日:2/22(土) 会場:北ガスアリーナ札幌46</p>
--	---	--

その他、たくさんの種目があります!!詳細は裏面をご確認ください。

お申込みについて 申込方法

申込期間: 実施月の前月1~14日(抽選日:毎月16日)
申込フォームより申し込みください。
※必ず保護者の了承を得て、お申し込みください。

【生徒への参加啓発チラシ】

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス



●ステークホルダー

学校、市教委、市長部局、民間事業者

●経過

令和5年度から地域の有識者やスポーツ・文化芸術団体関係者等を交えた部活動地域移行及び地域スポーツ・文化芸術活動の機会確保に向けた検討委員会を設置し、札幌市における部活動の地域移行及び持続可能で多様なスポーツ・文化芸術活動の機会確保に向け、外部有識者から意見を聴取。また、検討委員会の開催に向けて、令和5年7月に、市立小学校、中学校等の児童、生徒、保護者及び教育職員を対象として部活動の地域移行に関するアンケート調査を実施。本アンケートのうち、小学生を対象とした「中学生になったらやりたいスポーツ活動について」の回答結果でニーズの高かった種目を中心とした多種目体験型の地域スポーツ活動について実証事業として実施に向けた検討を進めた。

●実施内容、工夫した点 等

市内のスポーツ競技団体の総括やスポーツ施設の管理運営を担う札幌市スポーツ協会と連携することで、市内のスポーツ関係団体やスポーツ施設を有効に活用しながら事業を実施することができた。

●実施にあたって生じた課題

市内全域を対象としていたことから、参加者の募集に当たって、市立中学生全員に周知する必要があったが、現時点ではチラシを配布する以外に効果的な周知方法がないことから、複数回にわたって大量のチラシを学校に送付する必要があり、運営者、学校双方にとって負担が生じてしまったことから、効果的・効率的な周知方法について検討が必要。

●今後の展開（予定）

今年度の取組における成果・課題を踏まえ、令和7年度においても市内の中学生を対象とした新たな地域クラブ活動の実証事業を実施する予定。

3. 今後の方向性

